



そんけい すべき ムスリム の みなさま！

ろうどくした しょうく において、ぜんこの しゅ (swt) は つげて おられます。「アッラー と、その しと に したが い なさい。また、あらそつて は ならない。さもないと あなたがた は ゆうき を なくし、つよさ も うしなわれる だろう。よく たえて いなさい。ほんとう に アッラー は、よく たえるもの とともに ある。」¹

また、ハディース の なか で、わたしたち の よげんしゃ (saw) は かたっています。「しんこうしゃ どうし は たてもの の れんが の ような もの で、たがいに あいて を つよく しあつて いる。」²

しんあい なる しんこうしゃ の みなさま！

たとえ うまれ こきょう が ちがつて いようと、はだ の いろ や はなす ことば が ちがつて いようと、ムスリム は みな きょうだい、しまい です。すべての しんこうしゃ が あつまる こと で、よげんしゃ ムハンマド・ムスタファ (saw) の ウンマ が できあがる の です。ある ハディース において、アッラー の しと (saw) は わたしたち に、ウンマ である こと、きょうだい、しまい である こと の もとめ について おしえて います。「たがいに うらやんでは ならず、にくんでは ならず、あいて に せ を むけては ならない。アッラー の しもべたち よ、どうほう で あり なさい。」³

しんあい なる ムスリム の みなさま！

れきし を とおして、あいする よげんしゃ の この よびかけ に、わたしたち は みみ を かたむけて きました。だんけつ と れんたい、へいわ と おたがい への あいじょう を、つね に たいせつ に して きました。この おもい を もつて、わたしたち は かぎりない どうほうあいの すばらしさを けいけん して きました。おなじ そら の した、おなじ よろこび と かなしみ を とともに して きました。わたしたち は、ねがい も いのり も まったく おなじ です。しろう や しゅうは、せいしつ の ちがいを こえて、おなじ ひつ の そこの ために おおく が じゅんきょうしゃ と なりました。

しんあい なる しんこうしゃ の みなさま！

わたしたち を てきたい させ、わたしたち の へいわ を みだそう と する ひとたち が います。わたしたち が よわまる ように、せんだう や ふあん の たね を まく ひとたち が います。こうした こと に ちよくめん しようと、だんけつ、れんたい、どうほうあいを けつして ゆずらない こと が、わたしたち の ぎむ と なります。わたしたち に かされて いる のは、しゅうきょう、クルアーン、きょうど、アザーン と いった しんせい な かけん を ちゅうしん に だんけつ する こと です。わたしたち の め の ひかり であり、みらい の あかし である こどもたち を、わたしたち の しんこう、れきし、そして ぶんめい の まもりて たる ぜんりょう な ひととして そだて なくては ならない の です。

¹ Anfal, 8/46.

² Bukhari, Salah, 88.

³ Bukhari, Adab, 62.